

## §8.1 平方の逆関数

**問題 8.1.1**  $f$  の値域は区間  $[-5, \infty)$  なので  $g$  の定義域と一致する.  $f$  の定義域の任意の実数  $x$  について,

$$g(f(x)) = \sqrt{3f(x)+5} = \sqrt{3\left(\frac{x^2}{3}-5\right)+15} = \sqrt{x^2-15+15} = \sqrt{x^2},$$

$x$  は区間  $[0, \infty)$  に属するので  $x \geq 0$ , よって  $\sqrt{x^2} = x$  なので,  $g(f(x)) = x$ . 故に  $g$  は  $f$  の逆関数である.

**問題 8.1.2**  $\varphi$  の値域は区間  $[3, \infty)$  なので  $\psi$  の定義域と一致する.  $\varphi$  の定義域の任意の実数  $x$  について,

$$\psi(\varphi(x)) = -\sqrt{\frac{\varphi(x)-3}{4}} = -\sqrt{\frac{(4x^2+3)-3}{4}} = -\sqrt{x^2},$$

$x$  は区間  $(-\infty, 0]$  に属するので  $x \leq 0$ , よって  $-x \geq 0$  なので,  $\sqrt{x^2} = \sqrt{(-x)^2} = -x$ ; 従って  $\psi(\varphi(x)) = -(-x) = x$ . 故に  $\psi$  は  $\varphi$  の逆関数である.

**問題 8.1.3** 関数  $f$  の値域は区間  $[-7, \infty)$ . この区間  $[-7, \infty)$  の実数  $y$  に対して  $f(x) = y$  となる区間  $[0, \infty)$  の実数  $x$  を求める.  $f(x) = y$  つまり  $5x^2 - 7 = y$  より,  $5x^2 = y + 7$ ,  $x^2 = \frac{y+7}{5}$ ,  $x = \pm\sqrt{\frac{y+7}{5}}$ ;  $x$  は区間  $[0, \infty)$  の実数なので  $x \geq 0$ , よって  $x = \sqrt{\frac{y+7}{5}}$ . 故に, 関数  $f$  の逆関数  $f^{-1}$  があり,  $f^{-1}$  の定義域は区間  $[-7, \infty)$  であり,  $f^{-1}(x) = \sqrt{\frac{x+7}{5}}$ .

**問題 8.1.4** 関数  $g$  の値域は区間  $\left[\frac{5}{2}, \infty\right)$ . この区間  $\left[\frac{5}{2}, \infty\right)$  の実数  $y$  に対して  $g(x) = y$  となる区間  $[0, \infty)$  の実数  $x$  を求める.  $g(x) = y$  つまり  $\frac{x^2+5}{2} = y$  より,  $x^2+5 = 2y$ ,  $x^2 = 2y-5$ ,  $x = \pm\sqrt{2y-5}$ ;  $x$  は区間  $(-\infty, 0]$  の実数なので  $x \leq 0$ , よって  $x = -\sqrt{2y-5}$ . 故に, 関数  $g$  の逆関数  $g^{-1}$  があり,  $g^{-1}$  の定義域は区間  $\left[\frac{5}{2}, \infty\right)$  であり,  $g^{-1}(x) = -\sqrt{2x-5}$ .